

完熟やまもも収穫体験ツアー 甘酸っぱい味覚を満喫

櫛漕町の果樹園で6月25日、「完熟やまもも収穫体験ツアー」が開催され、市内外から約40名の家族連れらが参加しました。

参加者は、赤紫色に熟したやまももを摘み取りながら、その場で果実をほお張り、甘酸っぱい味覚を満喫していました。

この収穫体験は、本場の新鮮な味をより多くの人に知ってもらうため、東とくしま農業協同組合のやまもも部会が毎年企画しているイベントです。



やまももの収穫を楽しむ参加者



4階屋上から入居者を救助する訓練の様子

火災を想定した防災訓練を実施

6月29日、養護老人ホーム松寿園で総合防災訓練が実施され、同施設の職員や入居者、市消防本部職員ら約60名が火災時の対応を確認しました。

訓練は日中に火災が発生したとの想定で、施設職員が館内放送や消防本部への非常通報を行った後、各部屋を回り、入居者の避難誘導をしました。

また、4階の屋上には一時的に避難した入居者がいるとの想定で、屈折はしご付消防車を使った救助訓練が本番さながらに行われました。

小松島市と阿南工業高等専門学校 竹の6次産業化に向けて連携協定を結ぶ

市役所で7月1日、「小松島市と阿南工業高等専門学校との連携に関する協定書」の調印式が開かれ、濱田市長と阿南工業高等専門学校の寺沢校長が協定書を交わしました。

この協定は、市と阿南工業高等専門学校が、互いに知的・人的資源の活用と交流を図り、地域の発展に寄与することを目的としています。

同協定に基づき、竹の粉末を肥料や飼料に活用した商品開発など、竹の6次産業化を協力して進め、放置竹林の解消と産業の活性化を図っていきます。



連携協定を締結した濱田市長と
阿南工業高等専門学校の寺沢校長

さかの認定こども園「みんなのひろば」で親子が交流を楽しむ



ネイチャーゲームを楽しむ子どもたち

さかの認定こども園で7月20日、子育て交流の場「みんなのひろば」が開催され、約20名の親子が参加しました。この日は身近にある自然を利用した「ネイチャーゲーム」が行われ、子どもたちは、どんぐりの音で大きさを当てるゲームや、葉っぱからハートの形を探す遊びなどをして楽しんでいました。

「みんなのひろば」は、さかの認定こども園で毎週水曜日に開催されています。対象者は、小松島市内在住の保育所、幼稚園などに通っていない乳幼児とその保護者です。参加費は無料ですが、登録が必要です。詳しくは、さかの認定こども園（☎37・1770）までお問い合わせください。